

東京弁護士会の「同好会制度」

vol.4 東弁ゴルフのお楽しみ

東京弁護士会ゴルフ倶楽部 代表幹事 松尾 慎祐 (49期)

1 唯一のスポーツ系公認同好会

東京弁護士会ゴルフ倶楽部（以下「東弁ゴルフ」という）の歴史は古く、創立は1961（昭和36）年まで遡り、以来60年間以上に亘って「例会」と呼ばれる年6回程度の競技会を通算350回以上積み重ねてきました。こうした実績を認められて、東弁ゴルフが当会の公認同好会となったのは2017年のことですが、現在に至るまで当会で唯一のスポーツ系公認同好会となっています。

2 ゴルフのお楽しみ

皆様ご存知のように、通常、ゴルフは3～4人で18ホールを一緒にプレーしますが、ゴルフ自体が過度に激しい運動でもない上に、レギュラー・シニア・レディース等によりティーグラウンドの位置（つまりホールの距離）を変え、また競技においてはハンディキャップという制度を用いることにより、老若男女が年齢性別を超えて公平に楽しくプレーできる数少ないスポーツです。日頃、デスクワーク中心で運動不足かつストレス過多の弁護士が、木々に囲まれたターフの上で1日ののびのび過ごす、これは「快感」以外の何ものでも

ありません。しかも、ある研究によれば人間にとって自力で遠くに物を飛ばすこと以上のストレス解消は無いとのことですが、女性でさえ少しの練習で大谷翔平選手のホームラン以上の距離を飛ばすことができるのです！ ビギナーの頃は、スコアなんかボロボロでも、18ホールに1回飛ばせば満足していたものでした。

また、ゴルフにはショット・パット等様々な技術があり、練習と研鑽を繰り返してそれまでできなかったことができるようになったときの嬉しさは格別のものがあります。しかし、そうした技術のみならず18ホールを通じてのコースマネジメントやメンタルコントロール、あるいはゴルフ場毎に異なる芝質やバンカーの砂質、進化する道具やボール、果ては効率的な練習方法や日々老いてゆく自らのフィジカルまで研究すべきテーマは果てしなく存在し、決して「飽きる」ことなく生涯楽しめるスポーツでもあるところがゴルフの醍醐味であると思われます。

3 東弁ゴルフのお楽しみ

東弁ゴルフの例会は、関東7倶楽部と称される霞ヶ関CC、相模CC、東京GC、我孫子GCを中心に、その他関東近郊の名門ゴルフ倶楽部（小金井CC、軽井



第327回例会での一コマ

沢GC、大洗GC等)といった通常ではなかなかプレーできないような名門コースで開催されており、こうしたコースでプレーできることが第一の「お楽しみ」となります。また、第二に、東弁ゴルフには、現在、30歳代から80歳代まで約150名の会員が在籍していますが、その中には当会や日弁連の役員経験者を始め錚々たる会員もおられ、こうしたベテランの方々と親睦を深め、ついでに「ギャフン！」と言わせるという、他ではなかなか味わえない「お楽しみ」もあります。東弁ゴルフでは、例会や2年に1回程度開催するマッチプレー選手権において独自の東弁ゴルフハンディキャップを用いており、このハンディキャップをたくさん持っている方が100以上叩いて上位入賞などということも珍しくはないので、「ギャフン！」と言わせるチャンスは誰にでもあります。

更に、第二東京弁護士会との対抗戦、毎年川奈GC富士コースで開催される全国法曹ゴルフ大会や関弁連所属の単位会が持ち回りで幹事を行う関弁連ゴルフ同好会への参加などの対外活動や、東弁ゴルフ内の有志による大洗GC等での研修会や飲み会等、様々な「お楽しみ」が待っています。

4 東弁ゴルフのハードル？

東弁ゴルフに参加されるにあたって、さしたるハードルは存在しません。先にも述べたように100以上のスコアを叩いて上位入賞なんてしょっちゅうあることです。腕前のハードルなんてあり得ません。ルール・マナーについても先輩方が優しく教えてくれますので最初から詳しい必要はなく、「スロープレーに注意すること」「誰とでも楽しくプレーすること」さえできれば十分です。例会はゴルフの原点である「ノータッチ、OKパット無し」のルールで行っていますが、一度で慣れます。会費は年会費として1万円（ただし、初年度及び70歳以上は無料）、例会参加費として6000円をいただいています。ハードルとはならないと思います。また大ベテランの方々も多数いらっしゃいますが、最近では若手会員も少しずつ増えており、期や年齢のハードルもありません。

ただ、例会を行ういわゆる「名門クラブ」では、通常、土日祝日にコンペをとることが難しいため例会は平日に行われることとなりますので、これが（特に勤務弁



第327回例会集合写真

護士や社内弁護士の方にとっては)唯一のハードルといえるかも知れません。しかしながら、会員にはここ数年例会皆勤賞の猛者もいれば、年に1回、数年に1回参加するペースの会員などもいらっしゃいますし、社内弁護士の方でも休みを取って参加される方もいますので、参加できるときに参加いただければまったく問題ありません。

また、東弁ゴルフには女性会員もおられますが、せっかく例会に参加して下さっても参加女性会員が1~2人であとは男性ばかりという状況ですとこれも一種のハードルとなり、継続的に参加していただくのが難しいようです（なお、東弁ゴルフの男性会員は紳士ばかりですので、女性会員を疎外するなどということは絶対ないですし、優しいことは保証します！）。女性会員が多数参加して、東弁ゴルフでも「レディース部門」を表彰対象にできるようになるのが、現在の課題ではあります（現在は「レギュラー部門」「シニア部門」のみ）。

5 お誘い

健康増進とストレス解消のためにもゴルフ好きの方、是非東弁ゴルフと一緒にラウンドしませんか。

入会ご希望、お問い合わせは、以下の連絡先までご連絡下さい。